

インフルエンザ様疾患の発生について

(第 75 回目)

令和6年1月16日 15時00分現在  
 福岡市保健医療局健康医療部保健予防課  
 担当:麻生嶋、澤田(電話 711-4270 内線2061)

本日次のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

No.	施設名	所在地	全クラス数	学 級 閉 鎖 等 の 状 況								主な症状等	
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計		閉鎖期間・日数
1	福岡市立めばえ学園	博多区半道橋1-17-1	5	学年閉鎖	3, 4, 5歳児	4	4	45	13	0	13	1/15~1/16 [2日間]	発熱
2	香住丘小学校	東区香住ヶ丘3-10-1	35	学級閉鎖	6	5	1	29	12	0	12	1/16~1/18 [3日間]	発熱
3	西戸崎小学校	東区西戸崎6-3-1	16	学級閉鎖	2	2	1	32	21	1	22	1/16~1/18 [3日間]	発熱
4	筥松小学校	東区郷口町12-1	30	学級閉鎖	2	3	1	33	14	0	14	1/16~1/18 [3日間]	発熱
5	美和台小学校	東区美和台2-25-1	32	学級閉鎖	4	5	1	29	7	3	10	1/16~1/17 [2日間]	発熱
6	月隈小学校	博多区月隈3-30-1	15	学級閉鎖	2	2	1	31	8	3	11	1/16~1/18 [3日間]	発熱
7	警固小学校	中央区警固1-11-1	23	学級閉鎖	3	4	1	27	11	1	12	1/16~1/16 [1日間]	発熱、頭痛
8	大池小学校	南区多賀2-8-1	21	学級閉鎖	3	3	1	30	21	1	22	1/16~1/18 [3日間]	発熱、腹痛
9	七隈小学校	城南区七隈4-25-8	25	学級閉鎖	1	4	1	28	8	4	12	1/16~1/18 [3日間]	発熱、咳、頭痛
10	有田小学校	早良区有田8-17-1	22	学級閉鎖	3	3	1	36	5	0	5	1/16~1/18 [3日間]	発熱
11	飯原小学校	早良区原7-3-1	19	学級閉鎖	1	3	1	24	6	1	7	1/16~1/18 [3日間]	発熱
12	壱岐南小学校	西区戸切2-17-1	22	学年閉鎖	2	3	3	87	29	0	29	1/16~1/18 [3日間]	発熱
13	壱岐南小学校	西区戸切2-17-1	22	学級閉鎖	4	4	1	27	14	0	14	1/16~1/18 [3日間]	発熱
14	壱岐南小学校	西区戸切2-17-1	22	学年閉鎖	6	3	3	96	42	0	42	1/16~1/18 [3日間]	発熱
15	今宿小学校	西区今宿東1-27-1	37	学級閉鎖	1	6	1	32	14	1	15	1/16~1/17 [2日間]	発熱
16	千代中学校	博多区千代4-17-47	6	学級閉鎖	2	1	1	20	4	5	9	1/16~1/18 [3日間]	発熱、悪寒
17	高取中学校	早良区原3-3-1	28	学級閉鎖	1	9	1	34	11	5	16	1/16~1/18 [3日間]	発熱、咽頭痛、咳、頭痛
18	筑紫丘高等学校	南区野間2-13-1	33	学級閉鎖	2	11	1	41	10	5	15	1/16~1/17 [2日間]	発熱
19	福岡工業高等学校	早良区荒江2-19-1	27	学級閉鎖	1	9	1	36	11	0	11	1/16~1/18 [3日間]	発熱
合計	休校	0 施設		休校				0	0	0	0		
	学年閉鎖	2 施設 (内訳:小学校 1 その他 1)		学年閉鎖				228	84	0	84		
	学級閉鎖	15 施設 (内訳:小学校 11 中学校 2 高校 2)		学級閉鎖				489	177	30	207		
	施設数計	17 施設		計				717	261	30	291		

学級閉鎖等施設数の累計(9月以降に学級閉鎖等があったもの) [上記を含む]

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計
休 校	0	4	0	1	1	0	1	7
学 年 閉 鎖	0	4	19	17	6	0	1	47
学 級 閉 鎖	0	30	340	123	44	4	13	554
合 計	0	38	359	141	51	4	15	608

(注)同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。

※プライバシー保護の観点から、学校等への取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

【市政記者クラブの皆様へ】

1 定点医療機関当たりのインフルエンザの報告数が令和6年1月1日から1月7日の1週間は27.08と注意報発令の基準である10を超え、今後の感染拡大に警戒が必要です。

インフルエンザは、短期間に多くの人へ感染が広がります。乳幼児や高齢者は、合併症で重症になることがありますので、特に注意が必要です。

- ①手洗いをこまめに行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳やくしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。
- ⑤室内ではこまめに換気をしましょう